

令和8年
2月1日

No.264

まつど議会だより

発行/松戸市議会
編集/広報委員会
千葉県松戸市根本387-5
TEL 047(366)7382



松戸市議会の情報はホームページからもご覧いただけます。(https://www.city.matsudo.chiba.jp/gikai/index.html) 右のQRコードもご利用ください。



第76代 副議長
おお たに しげる
大 谷 茂範



第71代 議長
しぶ たに つよ し
渋 谷 剛 士

議長・副議長よりご挨拶

市民の皆さんには、平素より市議会に対しましてご理解とご協力をいただいておりますことに、心より御礼申し上げます。

この度、令和7年12月定例会におきまして、新たに大谷茂範副議長が就任いたしました。私たち両名は互いに協力し、市民福祉の向上、松戸市50万市民の思いを胸に二元代表制の一翼を担う議会運営を主宰するとともに、合意形成を図る調整役として、今後もその職責を全うしてまいります。

さて、松戸市においては多くの課題を抱える中、昨年新しい市長が誕生し、市政の発展に向けさまざまな変化が見られる年となりました。私たち市議会議員は、市民の皆さまの多様な意見を把握し、社会情勢を踏まえた中で、市政が適切な方向へ進むよう見極めながら、執行機関の事務執行の監視と評価、政策提言を行ってまいります。これからも議会としての役割と責任を果たしてまいりますので、引き続きご支援・ご協力をお願い申し上げます。

防災フェアを開催しました!

楽しく学べる防災体験

被災地で活躍するレスキューバイク

訓練車両

消防車両と消防団員

松戸隆政市長も参加

松戸市議会議員の選任審査

令和7年11月8日、市立松戸高等学校で楽しみながら防災を体験できる「防災フェア」を開催しました。大雨や大地震による被害が全国各地で発生する中、一人一人に防災を身近に感じてもらうためのイベントです。災害はいつ起こるかわかりません。日頃からの備えを心がけましょう。

●問い合わせ先 危機管理課
TEL 047(366)7309

QRコード
当日の様子

市議会トピックス

●令和7年度松戸市一般会計補正予算(第7~9回)を可決

補正額	第7回	4億9,188万6千円
	第8回	1,675万9千円
	第9回	100万円

※詳細は3面に掲載しています。

意見書4件提出

地方自治法第99条の規定により国会および関係行政庁に対し、以下の意見書を提出しました。

- 非核三原則の堅持を求める意見書
- 太陽光発電設備のリサイクル推進及び適正な廃棄処理に関する意見書
- 脳脊髄液漏出症患者の救済を求める意見書
- 公立医療機関等に対する支援策を求める意見書

人事案件

公平委員会委員の選任に同意しました。(敬称略)

●公平委員会委員

中川 裕一郎

議会選出監査委員

議会選出監査委員の選任に同意しました。

●監査委員

織原正幸

12月定例会

令和7年12月定例会を12月1日から12月17日まで開催しました。

今定例会では、初日に市長から提出された公平委員会委員の選任議案1件に同意しました。このほか市長から提出された補正予算を含む一般議案14件を、それぞれの委員会において審査しました。

最終日には、これらの案件のほかに市長から提出された追加議案1件、監査委員の選任議案1件、議員提出議案9件を上程し、採決しました。また副議長選挙、議会運営委員の選任を行いました。

(2面に審議結果、3面に委員会の質疑を掲載)

なお36人の議員が市政に関する一般質問を行いました。

12月定例会審議結果

■賛否など態度が分かれた市長提出議案

賛否などの態度決定に至った理由等は、市議会ホームページに掲載しています。

○：賛成 ×：反対 議長は表決に加わらないため「/」と表示しています。

■全会一致の市長提出議案

番号	件名	付託先委員会	本会議の結果	番号	件名	付託先委員会	本会議の結果
第40号	令和7年度松戸市一般会計補正予算（第7回）	総務財務	可決	第48号	市道路線の認定	建設経済	可決
第41号	令和7年度松戸市一般会計補正予算（第8回）	庁舎整備	可決	第49号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議	総務財務	同意
第42号	松戸市住民基本台帳カードの利用に関する条例を廃止する条例の制定	教育環境	可決	第54号	公平委員会委員の選任（中川裕一郎氏）	一	同意
第43号	松戸市一般職の職員の給与に関する条例及び松戸市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定	総務財務	可決	第55号	令和7年度松戸市一般会計補正予算（第9回）	総務財務	可決
第45号	松戸市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	総務財務	可決	第56号	監査委員の選任（織原正幸）	一	同意
第46号	松戸市道路占用料条例等の一部を改正する条例の制定	建設経済	可決				

■議員提出議案

番号	件名	付託先委員会	本会議の結果	採決	番号	件名	付託先委員会	本会議の結果	採決
第10号	「放射能汚染土」の再利用の中止・撤回を求める意見書	一	否決	多数意見	第15号	非核三原則の堅持を求める意見書	一	可決	多数意見
第11号	重度心身障害者医療費助成制度の窓口無料化を求める意見書	一	否決	多数意見	第16号	太陽光発電設備のリサイクル推進及び適正な廃棄処理に関する意見書	一	可決	全会一致
第12号	介護保険利用者の現行利用料を維持されるよう求める意見書	一	否決	多数意見	第17号	脳脊髄液漏出症患者の救済を求める意見書	一	可決	全会一致
第13号	スパイ防止法案を提出しないよう求める意見書	一	否決	多数意見	第18号	公立医療機関等に対する支援策を求める意見書	一	可決	全会一致
第14号	刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書	一	否決	多数意見					

委員会名簿

委員会構成に変更がありました。

総務財務常任委員会	健康福祉常任委員会	教育環境常任委員会	建設経済常任委員会	議会運営委員会	庁舎整備に関する特別委員会
◎ 伊東英一	◎ 岩瀬麻理	◎ 大橋博	◎ 鈴木大介	◎ 石井勇	◎ 末松裕人
○ 大和山太郎	○ 中村典子	○ 広瀬優斗	○ 飯箸公明	○ 織原正幸	○ 飯箸公明
田中睦生	石塚裕	嶋村新一	丹吳顕子	大和山太郎	ミール計恵
芦田満春	鷗原舞	湯浅文	ミール計恵	ミール計恵	岡本優子
D E L I	増田薰	竹内枝	戸張友子	増田薰※	鈴木智明
鈴木智明	鷹野聰	柿沼光利	岡本優子	岩瀬麻理	西田善昭
大塚健児※	松尾尚	井出昌子	西田善昭	西田善昭※	原大二
大谷茂範	山口正子	渋谷剛士	原裕二	大橋博	高橋伸二
宇津野史行	高橋伸之	工藤鈴子	杉山由祥	飯箸公明	市川恵一
二階堂剛	石井勇	織原正幸	深山能一	市川恵一	深山能一
市川恵一		末松裕人			

◎委員長 ◎副委員長

委員長

※変更があった委員

(令和8年1月5日現在)

委員会の審査から

12月9日・10日・11日・12日・15日・17日に各委員会を開催し、提出された議案について審査しました。
ここではその審査の中で一部の質疑・答弁（要点）を掲載します。（審議結果は2面に掲載）

※なお12月11日に開催した健康福祉常任委員会では、議案等の審査がありませんでした。

議案第40号 令和7年度松戸市一般会計補正予算（第7回）
新焼却施設建設・管理運営業務について、解体費用は含まれているのか伺う。

本事業の内容については、旧クリーンセンターおよび利便施設の解体、新焼却施設の建設工事、竣工後の20年間の維持管理業務が含まれている。

議案第55号 令和7年度松戸市一般会計補正予算（第9回）
「フットボール大会出場関係事業について、専修大学

問 全国高等学校ラグビーフットボール大会出場関係事業について、専修大学

答 専修大学松戸高等学校ラグビー部が全国高校ラグビーフットボール大会に

議案第50号 指定管理者の指定について（松戸市文化会館及び松戸市民劇場）
問 隨意指定から公募に変更した理由を伺う。

答 令和3年の随意指定による選定時では、透明性を確保の観点等からさまざま意見を頂いた。市が定める公の施設の指定管理者制度導入の基本方針においては原則公募によるものとされていることに加え、全国的に見ても公募による指定が増加傾向にある状況に鑑み、今後の本市の文化振興をさらに発展させるため、公募を実施した。

議案第51号 指定管理者の指定について（松戸市稔台市民センター）
問 本市の男女共同参画プランでは審議会等委員の女性割合の目標値を40%としている。指定管理者候補者は審査委員6人のうち女性は1人であるが見解を伺う。

答 松戸市指定管理者の指定の手続き等において、施設の所管部長、担当課長に加え、行政経営課または教育総務課の課長と定められる内部委員は原則として、施設の所管部長、担当課長に

議案第41号 令和7年度松戸市一般会計補正予算（第8回）
「複数のビルを借り受けた中で集約化の観点から、部署全体の想定する配置は。」

答 現在、仮庁舎の部署配置案を検討しており、松戸ビルディング商業棟では市民利用の多い窓口部門をフロア単位で集約する方向で検討している。京阪松戸ビルについても道路に面した立地を踏まえ、アクセス面等を考慮した配置を検討している。また各施設内部レイアウトについても、動線に配慮した設計とし、全

議題、また調査員への研修、安全対策の実施状況について伺う。

答 町会・自治会への調査員の推薦依頼、本市の登録調査員への依頼、ホームページでの募集、成人式や大学での募集等に

国勢調査における課題と自治体の役割について

松戸志政会 鈴木 大介

より調査員確保に努めてきた。しかし町会役員の高齢化や共働き世帯の増加等、調査員のなり手が不足している状況であり、登録調査員に複数の調査区を依頼した地域もあった。研修については、地域ごとに30日間で合計67回開催し、国の説明動画とともに市独自で作成した重要事項や注意事項の資料を用いて説明した。特に、安全対策について時間を費やし、前回発生した具体的な事例を説明した。

議案第40号 令和7年度松戸市一般会計補正予算（第7回）
新焼却施設建設・管

理運営業務について、解体費用は含まれているのか伺う。

答 本事業の内容については、旧クリーンセンターおよび利便施設の解体、新焼却施設の建設工事、竣工後の20年間の維持管理業務が含まれている。

議案第55号 令和7年度松戸市一般会計補正予算（第9回）
「フットボール大会出場関係事業について、専修大学

問 全国高等学校ラグビーフットボール大会出場関係事業について、専修大学

答 専修大学松戸高等学校ラグビー部が全国高校ラ

若い世代の挑戦を地域全体で後押しするため、支援する意義は大きいと考え提案したものであり、まつどシティプロモーション推進方針にも合致しているため、補助を行うものである。

議案第50号 指定管理者の指定について（松戸市稔台市民センター）
問 本市の男女共同参画プランでは審議会等委員の女性割合の目標値を40%としている。指定管理者候補者は審査委員6人のうち女性は1人であるが見解を伺う。

答 松戸市指定管理者の指定の手続き等において、施設の所管部長、担当課長に

議案第51号 指定管理者の指定について（松戸市稔台市民センター）
問 本市の男女共同参画プランでは審議会等委員の女性割合の目標値を40%としている。指定管理者候補者は審査委員6人のうち女性は1人であるが見解を伺う。

答 松戸市指定管理者の指定の手続き等において、施設の所管部長、担当課長に

議案第41号 令和7年度松戸市一般会計補正予算（第8回）
「複数のビルを借り受けた中で集約化の観点から、部署全体の想定する配置は。」

答 現在、仮庁舎の部署配置案を検討しており、松戸ビルディング商業棟では市民利用の多い窓口部門をフロア単位で集約する方向で検討している。京阪松戸ビルについても道路に面した立地を踏まえ、アクセス面等を考慮した配置を検討している。また各施設内部レイアウトについても、動線に配慮した設計とし、全

常盤平地区の下水道分流化について

公明党 伊東 英一

8年度から汚水管等の整備に着手し、工期は32年度までの25年間で事業費は約100億円を見込み、18年度から着手予定の浸水対策事業は事業手法が未確定のため完了時期は未定で、事業費は約150億円を見込んでいる。切り替え工事の費用について下水道利用家屋は市が負担する計画である。下水道事業会計への影響は7年3月策定の松戸市下水道事業経営戦略において財政計画を精査している。

総務財務常任委員会

第105回全国高等学校ラグビーフットボール大会に

建設経済常任委員会

議案第46号 松戸市道路占用料条例等の一部を改正する条例の制定について

議案第47号 松戸市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

一般質問

**外国人市民向けの
ごみ分別の案内について**

公明党 井出 昌子

問 ごみ分別や出し方が分からぬと思われる外国人市民への対応と今後について伺う。

答 英語・中国語・韓国語・ベトナム語による「家庭ごみの分け方出し方」のチラシを作成し、市役所や各支所で配布して

いる。また簡易版を英語・中国語・ベトナム語・ネパール語で作成し、動画を市ホームページで公開している。さらに市内日本語学校2校で説明会を実施し、ごみ出しのルールが分からぬ外国人市民へのサポートを始めている。今後は動画を多言語化するほか、母語でメールによる相談ができるような仕組みを構築し、転入受付時など効果的な分け方出し方のチラシを作成し、市役所や各支所で配布して

総合計画について

無所属 湯浅 文

本語学校2校で説明会を実施し、ごみ出しのルールが分からぬ外国人市民へのサポートを始めている。今後は動画を多言語化するほか、母語でメールによる相談ができるような仕組みを構築し、転入受付時など効果的な分け方出し方のチラシを作成し、市役所や各支所で配布して

問 市役所建て替えに関しては令和8年3月に方向性を示すとされている。建て替え場所の方向性が示されないまま松戸市総合計画の中間見直しに向けた検討をしているようだが同計画に位置付ける際の注意点を伺う。

答 松戸市総合計画の中間見直しについては、7年6月定例会において見直しの必要性を検討する旨答弁している。また9月定例会においては12月定例会を日程に検討結果を市議会へ報告する旨答弁しており、近日中に説明するとともに、意見を頂戴したいと考えている。市役所建て替えの方向性については、現在、場所の比較検討の段階にあります。そのため、その表現が適切となるため、その表現が適切となるよう留意していく。

定住支援について

公明党 岩瀬 麻理

問 ①若い女性の声を政策に生かすため、参加型の仕組みを創設できるか②女性・若者に松戸の魅力を届ける広報・プランニング戦略をSNSや動画等多様な媒体でどう展開するか。

答 ①市立松戸高等学校でタ

ウンミーティングを開催し、女性の生徒も含め意見を頂いた。今後は若い女性に対象を絞り重ねた声を取り入れることや、頂いた声を政策に反映する仕組みについて、先進事例等を参考に検討を進めた②若い世代への情報発信としてSNSや動画は効果的だと認識しており、見てもらえる工夫等も必要だと考えている。今後は官民連携の発信方法も検討していく。

妊婦メンタルヘルス支援について

公明党 丹吳 頤子

問 胎児心音計の活用は、妊娠の不安軽減や家族との絆形成、さらには母子の愛着形成を促す有効なツールとなる。そこでママパパ学級において胎児心音を聞く機会を設けることや、胎児心音計の貸し出し制度の導入等

答 家庭用胎児心音計を活用した取り組みについては、家族とともに胎児心音を聞くことにより胎児を身近に感じられるメリットがある一方、心音が聞こえない場合の不安への対応や、聞こえたから健康であるという誤解が生じるリスク等の懸念がある。そのため家庭用胎児心音計の効果に関する研究や他市の状況等も含め調査していく。

窓口業務について

松戸志政会 西田 善昭

問 窓口業務の受付時間短縮は、全国的に広がりつつあるが、本市でも受付時間を短縮し業務効率化を図る考えはないか伺う。

答 窓口・電話の受付時間短縮で職員がコア業務に専念でき、市民サービス向上と働き方改革の推進が期待できる。現在オンライン可能な手続きのうち、利用の多い手続き72%がオンライン化済みであり、A.I.チャットボット等の利用実績も増加している。また府内手続き案内ナビゲーションの運用開始や、証明書のコンビニ交付利用率も4年間で約2・6倍となり、DXによる業務効率化等は着実に進んでいる。今後もデジタル社会に応じた行政サービスを推進し、業務効率化等に取り組んでいく。

デジタルやDXを中心とした次世代行政への転換について

公明党 鈴木 智明

問 住民と行政の接点であるコミュニケーションやサービス提供の仕組みを根本的に変革し、人件費抑制や業務効率化を目指すフロントヤード改革について、本市の認識と対応状況を伺う。

答 窓口での申請書記入や電話等から、簡単に情報確認や申請等が可能となるよう変革が必要と認識し、オンライン申請等の拡充やメタマーチ等の導入を行っている。住民ボーナルサイトの構築も進めており、フロントヤード改革への対応は着実に進んでいる。窓口来庁する市民への改革も重要であり、仮庁舎移転に合わせ、導入済みの書かない窓口システムを活用した書類の集積が進んでいない状況にあることは認識している。本市の認識と対応状況を伺う。

災害に対する備えについて

無所属 柿沼 光利

問 災害への備えとして、市立中学校への災害対応型自動販売機の導入について見解を伺う。

答 部活動等を行う生徒や、夏の暑い時期に多くの水分摂取が必要な場合には、飲料自動販売機の利用は熱中症対策になる

と考えられる。また災害対応型として、地震等で停電した際にも無償で飲料が提供されるとするため、被災者等の支援に役立つものと認識している。一方で、生徒が学校にお金を持参するこ



「ミーまつど」について

無所属 田中 瞳生

問 企画の経緯と実施内容の詳細、今後の展開について伺う。

答 本事業は子どもの主体的な関わりを重視し、仕事や社会の仕組みを考えることで子どもたちへの興味・関心や社会の一

員としての気付きを得ることを目的とし「働き」「対価をもらひ」まちの中で「消費する」ことを体験するイベントとして初めて開催した。今後は子どもの考え方や意見を聞く機会を設け、それらを適切に反映する環境整備、子どもを支える大人の関わり方が重要と考え、地域、関係団体や民間企業等と連携しながら実施体制や担い手の充実に努めていきたい。

東部地区のまちづくりについて

無所属 清風まつど 石塚 裕

問 東部地区のターミナル駅である東松戸駅周辺は人口増加エリアでありながら、飲食店舗、医療機関、娯楽施設等が不足している。東松戸駅周辺のまちづくりについて、現状の認識と今後の取り組みを伺う。

答 東松戸駅は鉄道によるアクセスが良好であるが、駅周辺に商業機能をはじめ、都市機能の集積が進んでいない状況にあることは認識している。本市の将来を見据えた上では、東松戸駅周辺のまちづくりは大変重要なこと捉えている。中長期的には北千葉道路の整備に伴う産業誘致を考えており、これと並行して、鉄道事業者等と官民連携したまちづくりにより、さらなる発展に取り組んでいきたい。

学校教育の改善に向けて

日本共産党 嶋村 新一

問 ①小学校体育大会における学校対抗得点制に教育的意義があるとする理由は②「松戸市運動部活動指導の指針（小学校版）」における教職員の部活動指導の負担軽減について市の考え方と、同指針改訂の進捗を伺う。

答 ①同大会は体育の学習で競技を通じて市内の児童同士が交流を深める場となつております。競技を通じて市内の児童同士が成就感や達成感を味わえるよう努めている②児童や教職員に過度な負担がかからないよう活動の実施期間・日数・時間等を計画し、実施している。指針は児童の活動実態に合つた改訂となるよう、本年度に複数回の検討委員会を開催し、進めている。

子どもの学習支援事業について

清風まつど 大和山 太郎

問 現在市内6カ所で学習支援事業を行っているが、その目的について伺う。

答 家庭の経済格差により、学習する機会が十分に得られず、将来が閉ざされることがないよう、経済的課題を抱える家庭へおける相談に応じている。今後においても、生まれた環境にかかわらず、全ての子どもが能力や可能性を最大限に伸ばし、それぞれの夢や目標に挑戦できるよう、学習支援の充実に努めたい。

街のみどりと高齢者の健康について

公明党 飯箸 公明

問 千葉大学の研究では、玄関周りの植物が高齢者の健康増進につながる可能性があるとされているが、本市においても玄関へのみどり普及に向けたモデル事業を行う考えはないか伺う。

答 令和6年度から取り組んでいます。方の玄関先で園芸活動を実施している。次年度には普及用冊子の配布を予定しており、健康づくりにもつながる活動の広がりを期待している。7年6月に開催した全国「みどりの愛護」のつどいを機にみどりが持つさまざまな機能を生かし、魅力あるまちづくりを進めていく。

ペットの終活について

清風まつど 岡本 優子

問 高齢者を対象とした「ながいき手帳」に、緊急時のペット情報を記入する欄等を組み込む等、既存の資源を活用した予防的アプローチを検討する考えはあるか。また地域包括支援センター等が「ながいき手帳」を

活用し、環境部門との連携を深め、実効性のあるものにすべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 飼い主の入院等でペットの行き場がなくなる問題は、高齢者の生活を取り巻く課題と認識している。高齢になると、不測の事態が生じるリスクが高まることがから、事前の備えの意識を高めていたくよう「ながいき手帳」を活用した啓発に向け、環境部門と協力しペットに関わる掲載内容の検討を進めていく。

常盤平地域のまちづくりについて

松戸志政会 広瀬 優斗

問 本市の現在の取り組みと、今後のスケジュールを伺う。

答 現在、令和9年度中における「常盤平地域のまちづくり計画」の策定を目指して、さまざまな取り組みを進めている。またまちづくりの気運を醸成する開催、公共空間や団地内の空間を活用したイベントを行っている。この活動を通じて、常盤平地域のまちづくりに関心を持ち、まちづくりが動いていると実感できるよう、将来の常盤平地域を考えるきっかけとしたい。

国際交流について

清風まつど 杉山 由祥

問 本市とオーストラリアホワイトホース市との姉妹都市締結55周年を記念しての相互訪問プログラムの拡充、また市民がオーストラリア文化や多角的な魅力を体験できる文化イベントや啓発活動を具体的にどのように

に計画しているか伺う。

答 55周年記念事業についてはホワイトホース市側からの意向を踏まえ、オンライン会談と訪問は見合わせる予定であるが、さまざまな行事開催を検討している。また両市の今後の発展につながる事業を検討し、進めていく考えである。これまでの姉妹都市交流を基軸に、令和8年度は節目の年として、両市の持続的発展につながるよう取り組みを進めていく。

産前産後の支援について

清風まつど 中村 典子

問 大阪府泉大津市では、マタニティ応援プロジェクトとして、出産予定月まで毎月10キロ、栄養価の高い金芽米を届けています。本市でもこのような事業を取り入れてみてはどうか伺う。

答 マタニティ応援プロジェクト

引きこもり支援について

公明党 高橋 伸之

問 引きこもりや生きづらさを感じている方の支援策の一つとして「釣り」が注目されている。本市が民間団体等と連携し、釣り体験を実施してはどうか。また不登校支援につながると考えるが、市の考え方を伺う。

答 釣りが引きこもり支援の一つとなる可能性を認識しており、基幹相談支援センター等を通じて体験会の開催を周知すること等は可能と考える。また体験活動は児童生徒の自己肯定感を高め、社会性を身に付ける等さまざまな効果があると考えられる。不登校の児童生徒が通える松戸市教育支援センターではさまざまな体験活動に取り組んでおり、今後も児童生徒の成長につながるよう取り組む。

歳入向上の具体的な取り組みについて

政策実現フォーラム・社民 原 裕二

問 ①現状の市財政状況に鑑み、企業誘致にもっと注力すべきではないか②北千葉道路の延伸に伴う開発、特に企業誘致について、市の考えを伺う。

答 ①本市における企業誘致の促進は、税収増につながる重

要施策と認識している。今後も地域経済の持続的成長につながる企業誘致に取り組むべく、企業立地促進補助金の上限撤廃等を含め、近隣市との差別化を図った企業支援制度の強化・制度作りを検討していく②北千葉道路は今後の東部地区のまちづくりと密接に関連することから、関係部署等と連携し地域の価値向上や企業誘致等による経済基盤の強化につながる取り組みを進めていきたいと考えている。

問 矢切の渡し公園の今後に
ついて、本市の考え方を伺う。

答 矢切の渡し公園は約2ヘ
クタールを都市公園として整備
する計画を立て、松戸駅周辺ま
ちづくり委員会に諮問した。そ
の後示された答申により、公園

まちづくりについて
松戸志政会
深山 能一

の暫定整備を行い最低限必要な
基盤整備は完了している。しか
し当公園は総合公園の位置付け
であるため、イベント等を開催
しニーズを聞き、市外からの広
域利用を想定した施設整備を検
討する。さらに矢切地区のまち
づくりについて、松戸市都市計
画マスタープラン等で定めたこ
とから、今後同委員会に報告し、
矢切の渡し公園の今後の進め方
および位置付けについて、具体的
的な整備内容の検討を進めたい。

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の

に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



ちょっと一息
シティー・ミニコンサートに
お越しになりませんか♪
市議会の議場でシティー・ミニコン
サートを毎月開催しています。
音楽を聴きながら、お昼のひととき
をゆっくりお過ごしください。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 JR新八柱駅前南側
口一タリーエンブリについて
無 所 属
一階堂 剛

基づきバリアフリー化と無電柱
化を一体的に進めている。令和
2年度から設計に着手し、7年
度は事業に支障となる埋設管の
切り回し工事を行っている。8
年度から電線共同溝の整備に着
手し、完了後にバリアフリー化
の整備を実施していく。当該事
業では交通利便性が向上する他、
バリアフリー化による移動の円
滑化、また災害リスク減少等に
寄与できると認識しており、事
業の早期完了を目指していく。

問 JR新八柱駅前南側口一
タリーエンブリの改修が関係機関との協
議で遅れている。今後の整備の
進捗を伺う。

答 現在「新八柱・八柱地区
バリアフリー基本構想」および
「松戸市無電柱化推進計画」に

の金額を上回るよう、保留床取
得予定事業者と協議を行う。併
せて不動産調査による時点修正
について、採算性向上を目指す
のであれば建設費の赤字10億円
と敷地代20億円を含む計30億円
に採算点を設定するのは当然と
思っているところである。



声の議会だよりをご利用ください
松戸市障害者福祉センターでは、松戸朗読
奉仕会の協力により「議会だよりを音声化したCD」の貸し出しを行っています。
市内在住の障害者手帳（視覚障害）をお持ちの方で、CDの貸し出しをご希望される場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

●問い合わせ先
松戸市障害者福祉センター（ふれあい22内）
TEL 047（383）7111



に資する再編に該当すると考
るが、市の見解を伺う。
答 東松戸駅への延伸により
鉄道駅と周辺地域とのアクセス
が向上し利用者増加も期待でき
ることから、路線維持と地域の
利便性向上に資するとともに同
計画の方向性に合致する検討事
項と認識している。市はバス事
業者との協議を再開しており延
伸要請を行っている。令和7年
度中に実現可能性も含め一定の
方向性を示したいと考えている。

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の



に鑑み、公設公営による運営を継続していく。



会場：松戸市役所議会棟3階議場
次回は2月18日（水）12時15分～45分（予定）
皆さまのお越しをお待ちしています！

問 上水道や下水道等の運営
権を民間企業に委託するコンセ
ッション方式等、水道事業にお
ける官民連携の動きを本市は把
握しているか。併せて公設公営
と比較した場合の検討状況は。

答 官民連携は平成30年度の

3月定例会の開催予定

令和8年松戸市議会3月定例会は、2月20日（金）から3月24日（火）まで、いずれも午前10時より開催する予定です。
請願は、2月10日（火）正午が提出期限です。

日 程		主 な 内 容									
2月20日(金)	24日(火)	27日(金)	各常任委員会（先議議案審査）	招集日・本会議 (施政方針・議案提案理由説明)							
24日(火)	19日(木)	18日(水)	16日(月)	13日(金)	11日(水)	10日(火)	9日(月)	5日(木)	4日(水)	3日(火)	3月2日(月)
本会議（議案等の採決）	予算審査特別委員会	予算審査特別委員会	予算審査特別委員会	建設経済常任委員会	教育環境常任委員会	健康福祉常任委員会	総務財務常任委員会	本会議（一般質問）	本会議（一般質問）	本会議（一般質問・議案質疑）	本会議（先議議案採決）

議会傍聴について

●問い合わせ先 市議会事務局庶務課
TEL 047-338-1133

員として長年にわたり活躍されました。

※このほか隨時、委員会が開催される場合があります。
また開催予定が変更となる場合もありますので、ホームページ等でご確認ください。



箕輪信矢市議が逝去

松戸市議会の情報を ホームページで公開しています

本会議の様子は「インターネット議会中継」でご覧いただけます。



議會由繼



マチイ口

スマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」を利用して議会だよりを配信しています。アプリは無料でダウンロードできます。詳しくは市ホームページをご覧ください。

会派別一覽

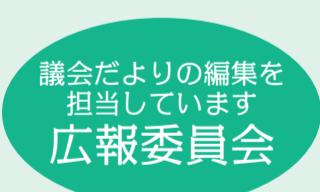
会派構成に変更がありました。

松戸市議会では、3人以上で構成する団体を会派としています。

(令和8年1月5日現在)

公明党 10人	清風まつど 10人	松戸志政会 7人	政策実現 フォーラム・社民 5人	日本共産党 4人
○ 飯高芦丹井鈴岩松伊織 ○ 箸橋田吳出木瀬尾東原 ○ 公伸満顕昌智麻英正 ○ 明之春子子明理尚一幸	○ 川橋中塚山本村谷山松 ○ 市大田石大岡中渋杉末 ○ 恵睦太優典剛由裕 ○ 一博生裕郎子子士祥人	○ 井田瀬塚谷木山 ○ 石西広大大鈴深 ○ 善優健茂大能 ○ 勇昭※斗児範介一	○ 増原竹D工 ○ 田内E藤 ○ 薫二枝一子 ○ 裕幸し鈴 ○ 田藤	○ 宇津野史計新正 ○ ミール嶋山口 ○ 行恵一子
議員数合計 42人	議員数合計 42人	議員数合計 42人	議員数合計 42人	議員数合計 42人
議員数合計 42人	議員数合計 42人	議員数合計 42人	議員数合計 42人	議員数合計 42人
議員数合計 42人	議員数合計 42人	議員数合計 42人	議員数合計 42人	議員数合計 42人

次回発行予定は5月1日（金）です



議会だよりの編集を
担当しています
広報委員会

高西増大広丹芦嶋田中
橋田田瀬吳田村中村
伸善太優顕満新睦典
之昭薰郎斗子春一生子



一方で、世界では戦争が続き、私たちの暮らしある物価の高騰で厳しい状況が続いています。だからこそ、市議会は皆さまの生活を守るために、一つ一つの課題に丁寧に向き合い、安心を届けていかなければなりません。

「議会だより」を通じて、議員一人一人の思いを伝え、安心して暮らせるまちづくりに向けた取り組みを分かりやすく発信してまいります。

2026年最初の「議会だより」をお届けします
今年も、皆さまの声にしつかり耳を傾け「松戸に
住んで良かった」と感じていただけるよう、議員一
同力を合わせてまいります。どうぞよろしくお願ひ
いたします。

編集の窓

